

月刊

BUNBU通信

2003

9月号

2003年9月1日発行 発行／株式会社ナルミ 〒043-0104 翼志郡乙部町字館浦686-2 発行責任者／(株)ナルミ通販事業部 鳴海周平



こんにちは！お客様様の板谷真紀子です！

もうすぐ夏も終わりですねー。今年の夏も食った、食った、ということで、おなじみ板谷真紀子の「グルメ情報」をお届けしちゃいます！

乙部の夏は何と言っても海の食べ物！実家が漁師なので新鮮なイカやウニは食べ放題なのです。（私も海女としてシーズン中は活躍します）イカ刺しは透きとおって、ちょっと動いているのじゃなきゃダメ！特に耳の歯ごたえは何ともいえません。（しょうが醤油で食べてね！）ちょっと小ぶりのイカは、中にもち米をたっぷり入れてイカ飯となります。これもまた美味しい！ウニも殻からとつてすぐに海水で洗ってそのままご飯の上へ…天然の塩味のウニ丼は、グルメの私ももうなります。ウーン…美味しい！皆さんも夏の乙部にぜひいらしてね！！（海女の格好で待ってまーす！）

月替わりでナルミのスタッフが登場！ご挨拶がてら色々なお話をします。お楽しみに!!

太陽と共に生きる。これが本当の理想です。

理想の生活とは？

この「体内時計」は自律神経とも密接に関係しています。自律神経は活動時に優位になる交感神経とリラックス時に優位になる副交感神経から成っていて、もともと太陽の動きと連動しながら昼間は活動の時間夜はリラックスの時間という、古代から続く人間のリズムを作ってきたものと考えられます。

でも現代のようにコンビニエンスや夜型の生活が文化の中に浸透していくとこのリズムが狂い始め、様々な現代病を引き起こす間接的な要因になっていると思われます。

この「体内時計」は自律神経とともにリズムを整えてくれるといつています。

この「体内時計」は、もともと25時間といいます。季節ごと、年次ごとで上手く調整されるようにできています。

私たちが不規則になりがちな生活を改善する方法のひとつに、朝なるべく早い時間に太陽の光を浴びるというものがあります。太陽の光というのはどうやら私たちの「ここ」と「からだ」をリセットしてくれる効果もあるようです。不眠で悩んでいる人も朝太陽の光を浴びることで、体内的リズムが適切な時間に眠気を誘ってくれるようになります。

自律神経を整える

この「体内時計」は、もともと25時間といいます。季節ごと、年次ごとで上手く調整されるようにできています。

私たちが不規則になりがちな生活を改善する方法のひとつに、朝なるべく早い時間に太陽の光を浴びるというものがあります。太陽の光というのはどうやら私たちの「ここ」と「からだ」をリセットしてくれる効果もあるようです。不眠で悩んでいる人も朝太陽の光を浴びることで、体内的リズムが適切な時間に眠気を誘ってくれるようになります。

体内の中にも時計がある

お腹が空くと「グーッ」と鳴ることありますか？皆さんも

この「腹時計」は実際、体験があると思います。

この「腹時計」とセツヒトツ、体の中には「体内時計」が存在

しています。といつても実際力チカチカになっているわけでもなく、

リリーンという目覚まし音が鳴るわけでもありません。

この「体内時計」はサークルデイアンドリズムとも呼ばれ、太陽

の動きと連動して、私たちのリズムを整えてくれるたいせつな

役割をもつっています。

本当は1日25時間！

リズムは大まかに分けて、朝6時から夜6時までが活動に最適な時間、夜6時から翌朝6時までがリラックスに最適な時間といわれています。これは体温の変化からも納得のいく説で、早朝3時と午後3時では一度くらいの違いがあります。また、就寝時間は夜10時から翌朝2時ころまでに熟睡できると、体内ホルモンの分泌がとてもスムーズにおこなわれるそうです。（美肌のコツらしいですよ！）

こことからだの vol.17 健康タイム



**健康のための心がけ
その4「規則正しい生活」**

文明の発達に伴って生活が不規則になつていませんか？
健康のための心がけその4は「規則正しい生活」です。

毎週金曜日 AM9:20～
FMイルカ (80.7MHz) で「こことからだの健康タイム」オンエア中!
毎月月末発行のフリーペーパー^{北海道(道南エリア)}
生 活 情 報 誌「ダテバー」9月号掲載